

東京臨海部の地盤環境

東京臨海部の埋没地形

東京臨海部では、自然地盤としては最も新しい時代に形成された沖積層が分布しています。沖積層の下位には、沖積層が堆積する以前の地形、すなわち氷河時代の地形（以下、「埋没地形」という。）が確認されています。現在の東京臨海部は概ね平坦な地形ですが、「埋没地形」は、成因の異なる「埋没台地」や「埋没谷」などにより複雑な地形となっています。図1に東京臨海部の代表的な埋没地形断面図を示します。

埋没地形には、侵食によって形成された谷地形（埋没谷）と堆積や侵食によって形成された平坦面（埋没台地などの埋没平坦面）の二つの地形面が認められます。このうち谷地形は最終氷期前後に形成された谷であり、平坦面は最終氷期前に河川沿いに発達した河成の段丘面ならびに海面停滞期や後退期の波浪侵食によって形成された波食台から構成されています。

埋没地形のうち谷地形（埋没谷）については、谷地形が武蔵野台地へ延びる河川に続くものは、河川名に「古」をつけて埋没谷の名称とすることで、埋没地形の位置わかりやすくしています。

ここで、図2に東京臨海部の埋没谷と埋没平坦面の分布深度を表示した図を、図3に形成時期や侵食の程度から谷地形・平坦面・斜面および段丘面を区分した図を示します。

図2を見ると東京臨海部には大きな埋没谷が3つ（京浜谷・古神田川谷・古東京谷）あり、それぞれの埋没谷の間には分布深度の異なる埋没平坦面が認められます。

図3を見ると埋没平坦面のおおよその分布深度は、南西側の京浜谷や古神田川谷沿いでは-10~-15mですが、北東部の古東京谷沿いでは-45~-55mとなり、埋没平坦面と埋没谷の谷底の間や分布深度の異なる埋没平坦面の間は、埋没斜面で隔てられていることが分かります。

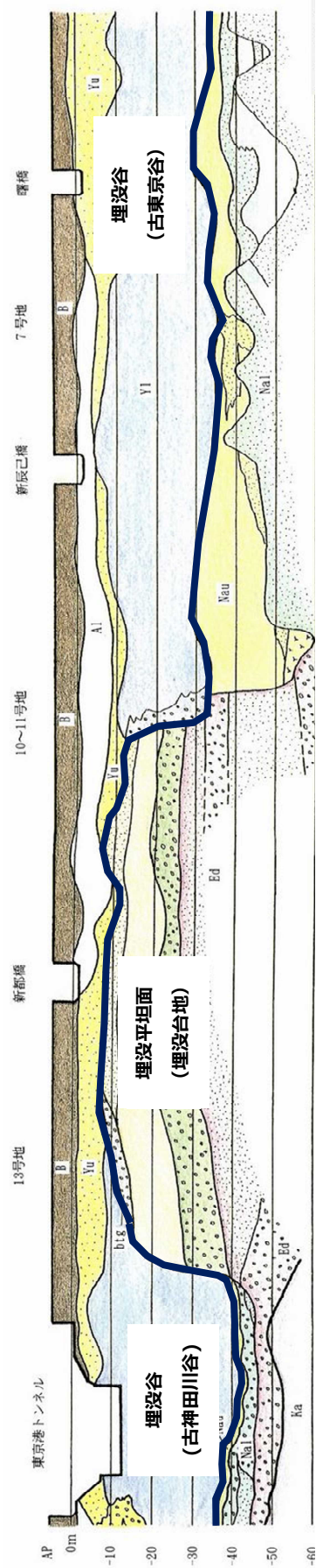


図 1 東京臨海部の埋没地形断面図

(出典：技術ノート No.4 東京都地質調査業協会 一部加筆)

http://www.tokyo-geo.or.jp/technical_note/bv/No04/index.html?page=1

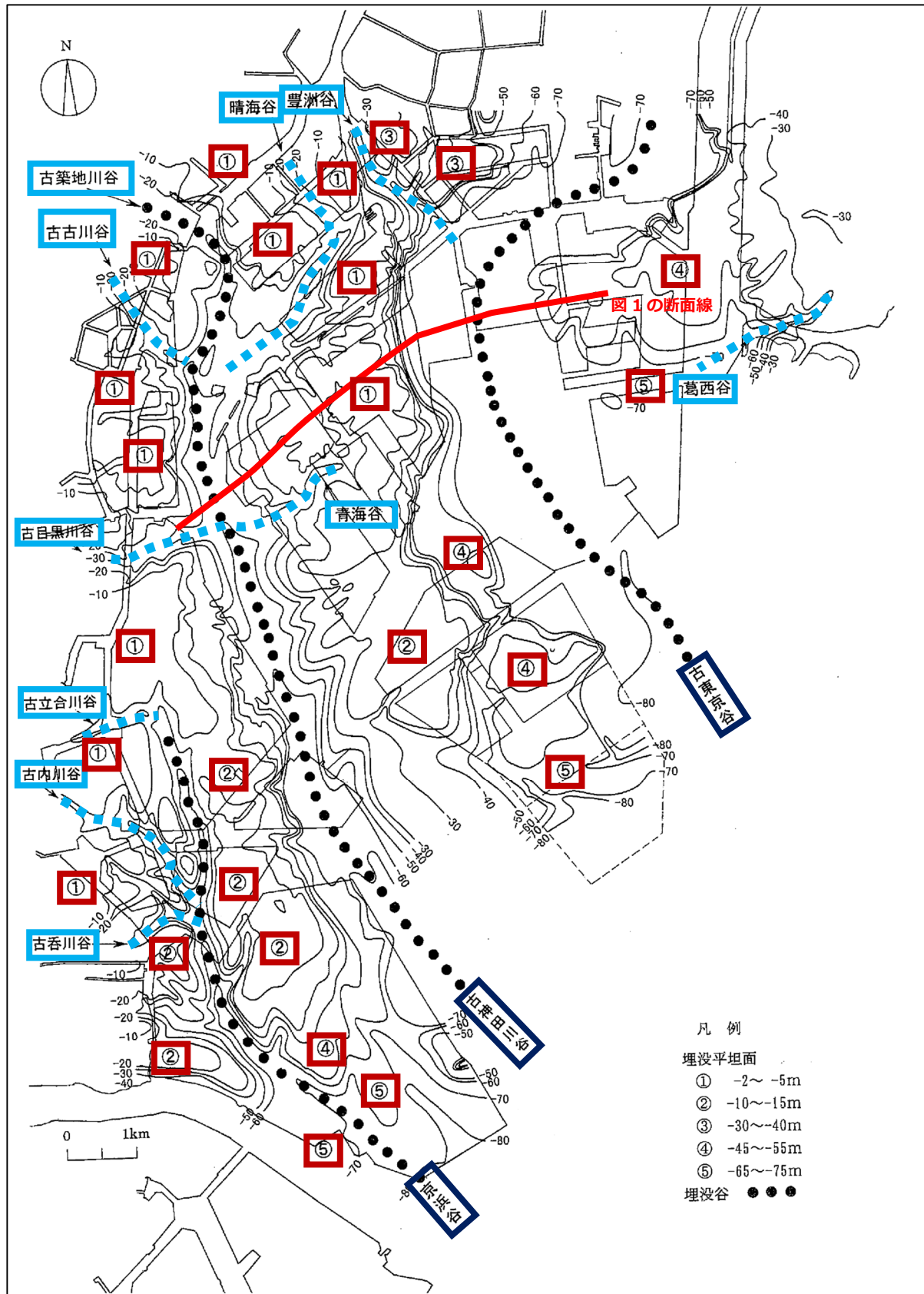


図 2 東京港の埋没地形

(出典：新版 東京港地盤図 東京都港湾局 一部加筆)

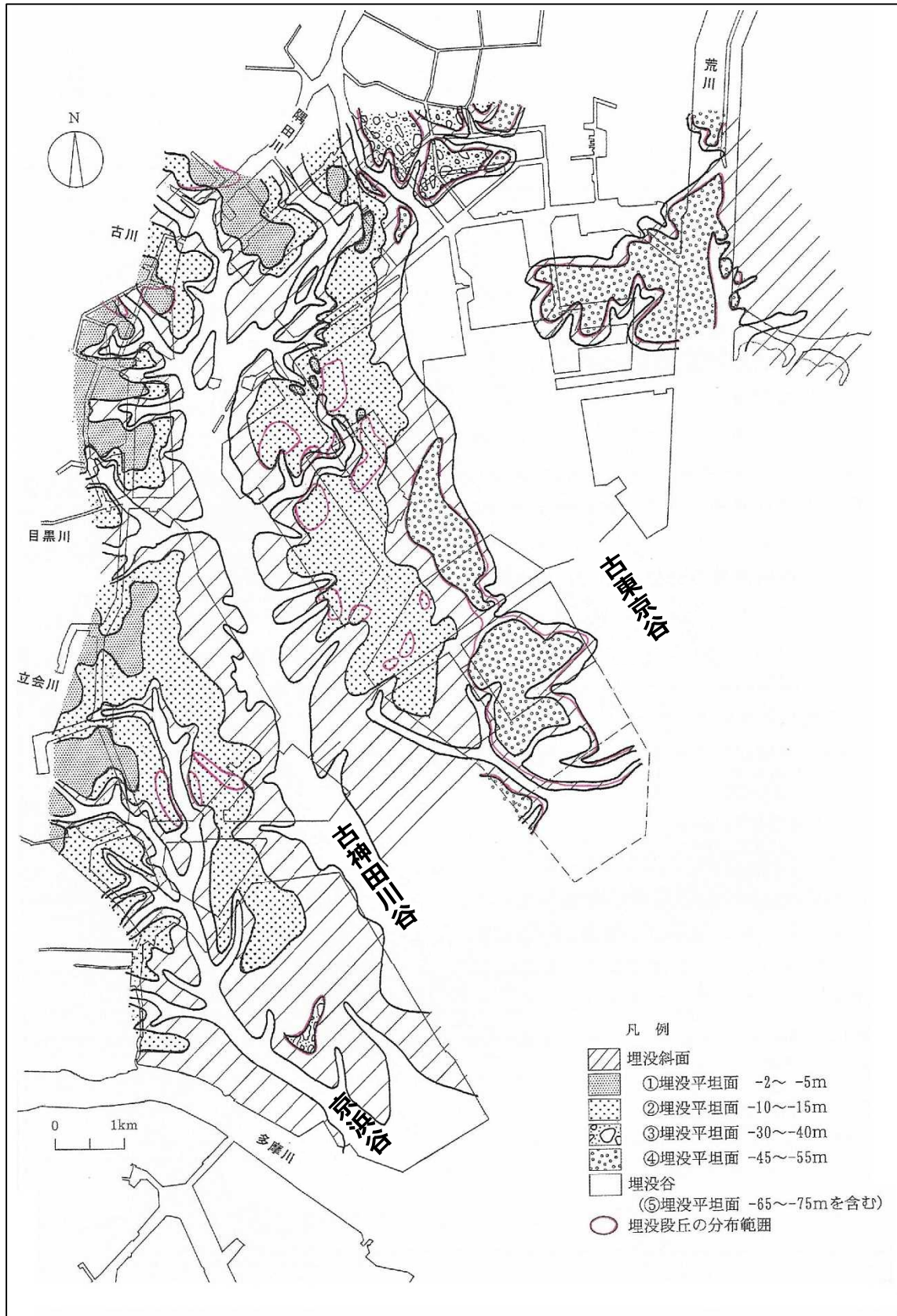


図3 埋没地形の地形面区分図

(出典：新版 東京港地盤図 東京都港湾局 一部加筆)

これらの図から、埋没谷および埋没平坦面について、以下に整理しました。

1.埋没谷

(1)古東京谷

古東京川が形成した埋没谷です。浦賀沖の谷底（水深 100m）に至るもので、荒川河口から第三航路（中央防波堤埋立地東側）付近に位置します。谷幅は 2km 前後、深さは-70~-80mです。

(2)古神田川谷

古神田川が形成した埋没谷です。浜離宮から第一航路（中央防波堤埋立地西側）付近に位置します。谷幅は 0.6km 前後。深さは古目黒川より北側ではおよそ-40~-50m以浅、南側では-50~-60m以深です。

なお、古神田川谷の西側には武蔵野台地内にある谷底低地を南東に流れる河川へ連なる古古川谷、古目黒川谷などの支谷が存在します。

(3)京浜谷

京浜谷は大井ふ頭（品川区八潮 2 丁目・大田区東海 5 丁目付近）の南西部から東京国際空港西側に至る古多摩川水系の埋没谷です。谷幅は 0.2km 前後、深さ-50~-80m程度です。また、古立会川谷・古内川谷・古呑川谷などの支谷（支流が形成した谷）も確認できます。

2.埋没平坦面

埋没平坦面とは堆積や侵食によって形成された台地などの平坦面のことです。

埋没平坦面は 5 面に細分されます。

- ① -2~-5m付近
- ② -10~-15m付近
- ③ -30~-40m付近
- ④ -45~-55m付近
- ⑤ -65~-75m付近

上記の②~④の 3 つの平坦面は河成の段丘面です。武蔵野台地から延びる河成の段丘面（武蔵野面・立川面など）にそれぞれ相当して、深度は段丘礫層の上面深度とほぼ同じです。

⑤は沖積層基底礫層の上面深度に相当しますが、中央防波堤外側の新海面処分場南側では段丘面を形成しています。

一方波浪侵食によって形成された波食台などの侵食面は

- ① -2~-5m付近
- ② -10~-15m付近
- ③ -30~-40m付近
- ④ -45~-55m付近

にみられ、①（-2~-5m）と②（-10~-15m）付近の平坦面は、深度が浅く台地と隣接しており、堆積物と広域的な分布から縄文海進高海水準期以降の海面の後退期につくられた波食台と考えられています。

臨海部の埋没地形については、「新版東京港地盤図」に詳細に記述されています。「新版東京港地盤図」は完売となり購入はできませんが、下記施設で閲覧できます。

- ・都民情報ルーム（東京都庁第1本庁舎3階） 貸出可
- ・東京都都議会図書館（東京都庁議会棟2階）
- ・東京都立中央図書館（東京都港区南麻布5-7-13）
- ・東京都立大学附属図書館（東京都八王子市南大沢1-1）

※都民情報ルームでは貸出も行っています